

磐田市立総合病院

ALSO プロバイダーコース

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。

1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了した。

コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験（メガデリバリー）がコースに含まれている。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプション・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約400名がALSOコースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつある

ことは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO であり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：一般財団法人 家庭医療学研究所

開催場所：**磐田市立総合病院**

〒438-0002 静岡県磐田市大久保 5 1 2-3

電話：0538-38-5000

日時：2015 年 8 月 22 日（土）、23 日（日）

費用：40,000 円

募集受講定員：20 人

申し込み締め切り：~~2015 年 6 月 20 日（土）~~※定員に達しましたので受付は終了しました

（定員になり次第、募集は終了いたしますのでご了承下さい）

担当：一般財団法人 家庭医療学研究所 事務局 富田信也

申込方法：以下の 7 項目を記載の上お申込みください。

- ① 名前は漢字、ひらがな、そしてローマ字の 3 つで表記のこと（修了証に記載するため）
- ② 所属機関（病院など）の名前
- ③ 所属
- ④ 職種、診療科など
- ⑤ 卒業年度（西暦にてお知らせください）
- ⑥ 住所、郵便番号をつけてください。（修了証の送り先になります。）
- ⑦ 連絡先（携帯電話と必ず PC の E-mail）を明記。

申込先アドレス：info@good-shepherd.jp

受講受付ができた方には、教材使用のための規約同意書、受講料の振込先、教材をダウンロードするための方法とパスワード、その設定の仕方をお知らせいたします。

教材の容量が大きいため必ずパソコンのメールアドレスを連絡先に記載してください。

ご不明なことは申込み先のアドレスへメールをください。

会場（磐田市立総合病院）までのアクセス

JR「磐田駅」から遠鉄バス「磐田市立病院行き」で約 25 分

JR「磐田駅」からタクシーで約 20 分

東名高速道路「磐田 I.C.」から車で約 7 分

磐田バイパス「見付 I.C.」から車で約 10 分



ALSOプロバイダーコース in 磐田市立総合病院2015 スケジュール

主催:一般財団法人 家庭医療学研究所
共催:NPO法人周産期医療支援機構(ALSO-Japan)、磐田市立総合病院

2015年8月22日(土)

8:15 AM - 8:30 AM 受付	会場1
8:30 AM - 8:45 AM (15min) オープニング, ALSO-Japanの紹介	会場1
8:45 AM - 9:35 AM (50min) L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性	会場1
9:45 AM - 11:25 AM (30+70min) E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例	会場1 会場2
11:30 AM - 12:30 PM ランチ (11:50 AM-12:20 PM ランチオンレクチャー F: Labor Dystocia 難産)	会場1
12:30 PM - 1:50 PM (20+60min) H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩	会場1 会場2
2:00 PM - 3:15 PM (20+55min) I: Shoulder Dystocia 肩甲難産	会場1 会場2
3:25 PM - 5:00 PM (25+70min) J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血	会場1 会場2
5:10 PM - 5:40 PM (30min) C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血	会場1 会場2
5:50 PM - 6:40 PM (25+25min) K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生 (WS)	会場1 会場2

2015年8月23日(日)

8:30 AM - 9:40 AM (25+45min) G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常	会場1 会場2
9:50 AM - 10:20 AM (30min) A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症	会場1 会場2
10:30 AM - 11:50 AM (30+50min) B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例	会場1 会場2
11:50 AM - 12:50 PM (60min) ランチ (12:10 PM-12:40 PM ランチオンレクチャー D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水)	会場1
1:00 PM - 1:10 PM 写真撮影	会場1
1:10 PM - 1:50 PM 試験準備	各試験ルーム
2:00 PM - 4:00 PM Written Examination 筆記試験 (同時進行) Megadelivery 実技試験	会場1 各試験ルーム

しっかり予習して、すっきり合格しましょう!

ALSO-Japan